

短期大学部学生のみなさんへ

本学園は、1941(昭和 16)年に設立された農林省財団食糧科学研究所を母体とし、来年 2026(令和 8)年には、厚生大臣指定の栄養士養成施設である名古屋栄養専門学院(専門学校)が 1956(昭和 31)年に名古屋市西区に開学してから 70 周年を迎えます。

この間に、短期大学(現 名古屋文理大学短期大学部)を名古屋市西区の名古屋キャンパス、4 年制大学(名古屋文理大学)を愛知県稲沢市の稲沢キャンパスに置き、「食」と「栄養」そして「情報」の教育研究を実施して多くの卒業生を送り出してまいりました。

このたび、当学園は、2025(令和 7)年 4 月に大学院 健康情報学研究科(健康情報学専攻修士 2 年制課程)を開設いたします。

これまで培ってきた「健康科学」と「情報科学」分野の教育研究の成果を融合した新たな分野「健康情報学」を開拓しさらに高度な教育研究を目指します。

更に、稲沢キャンパスの名古屋文理大学(4 年制大学)では、現行の健康生活学部(健康栄養学科、フードビジネス学科)と情報メディア学部(情報メディア学科)の 2 学部 3 学科を、生成 AI やデータサイエンス活用の必要性を踏まえ超高齢社会のニーズに即したものとするため現状の全学「数理・データサイエンス・AI 教育」プログラムを拡充し、また管理栄養士養成課程の健康栄養学科では病院における長期実習プログラムを新たに実施、フードビジネス学科では食にまつわる環境問題や SDGs の学びを充実するなど、実践的で高度な管理栄養士の養成、フードビジネス分野の人材育成、情報メディア分野の人材育成を目指して順次改変・拡充を行っています。

なお、これらの改変にともない、現行の短期大学部(食物栄養学科 栄養士専攻/製菓専攻)は、1966(昭和 41)年以来の短期大学としての教育研究活動を順次終了いたします。

短期大学部は、2026(令和 8)年度学生募集を継続実施したのち 2027(令和 9)年度学生募集を停止し、最後の学生の教育を確実に実施した後に 2028(令和 10)年 3 月以降に終了する計画です。

なお、学生の皆さんが卒業した後も学校法人の本部はこれまで通り名古屋市西区に置き、卒業後の卒業証明書などの各種証明や同窓生の窓口などは稲沢キャンパスの大学・大学院とともに支障のないよう継続してまいります。

以上、宜しくお願い致します。

2025(令和 7)年 3 月 31 日

学校法人滝川学園 理事長・学園長 滝川嘉彦
名古屋文理大学・短期大学部 学長 景山 節